

「研究に対する大学の基本的な考え方」

東海大学では、本学の広範な研究活動の有機的結合や、研究・運営・開発の統合化を図り、外部機関との共同研究、受託研究、産官学連携を積極的に推進することを目的に、総合研究機構を設置し、以下の総合研究機構基本理念を定めている。

総合研究機構基本理念

学校法人東海大学は、多様な価値観の混在する時代にあって、地球生命圏の一員として未来を志向した思想を培い、本学が希求する人と社会と自然が共生できる新しい文明社会の実現に貢献するための自由で活発な研究活動を積極的に推進することを目的に、ここに普遍的な「総合研究機構基本理念」を定めるものである。

人類の平和と福祉に貢献することを志向するものとして、そして社会に貢献する義務を担うものとして、自由で活発な研究を推進し、適正な研究環境を維持・創造するために法令遵守の精神を尊び、厳正な研究倫理を培い、闊達な研究活動を奨励・推進する。また、積極的に社会貢献を果たすために、健全な産官学連携の活動を推進し、広く開かれた国際連携の活動を推進する。

さらに、研究を通じて生み出された全ての知的財産を尊重すると共に、このような理念に基づく研究活動を教育に反映させ、社会の期待に応える人材の育成を目指す。